

# 新廃棄物処理施設整備運営方式等検討報告書 ～概要版～

## 平成30年1月 我孫子市新廃棄物処理施設整備運営方式等検討委員会

### 1. はじめに

新クリーンセンターのうち、新廃棄物処理施設整備・運営事業において、真に必要な公共サービスの維持と財政健全化の両立を図るため、最適な事業方式について検討する。

<検討の手順>

本事業は、「我孫子市公共施設等総合管理計画」において、事業の最適化が求められる事業として定められていることから、本検討は、「多様な PPP/PFI 手法導入を優先的に検討するための指針」及び「PPP/PFI 手法導入優先的検討規程策定の手引」等を参考に実施した。

簡易な定量評価

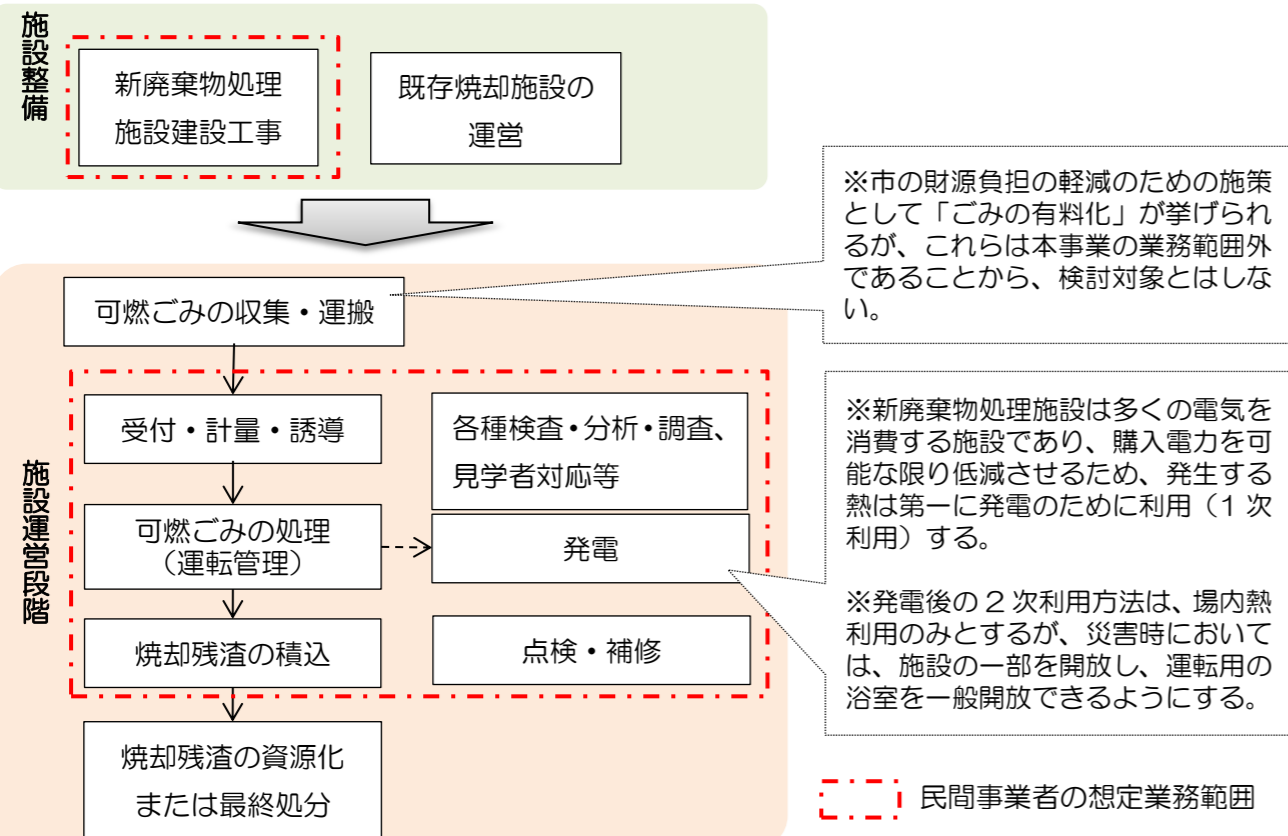
方式	VFM
PFI 方式	2.2%~3.2%
DBO 方式	2.5%
BT 方式	※分割発注が前提となり、競争原理が働かないため対象外とした。
指定管理	

詳細な定量評価 (本検討)

1. 事業概要
2. 事業スキーム
3. 市場調査
4. 事業化シミュレーション
5. 事業方式の評価
6. 事業方式の決定

### 2. 事業概要

本事業は、施設整備業務ではプラント建設工事、運営業務では可燃ごみの受付・計量・誘導から焼却残渣の積み込みまでを民間事業者の運営業務範囲とする。また、新廃棄物処理施設の稼働は、平成34年度末を目指す。



### 3. 事業スキーム

本事業では「多様な PPP/PFI 手法導入を優先的に検討するための指針」に基づく簡易的な検討結果を踏まえ、事業費の縮減が見込まれることが想定される、PFI 方式、DBO 方式を検討対象とし、現クリーンセンターの事業方式である「DB+単年度運転業務委託方式」との比較検討を行う。



方式	本市の業務範囲	事業者の業務範囲
整備業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 計画策定</li> <li>● 環境影響評価</li> <li>● 既存構造物撤去・移設工事及び用地造成工事 (土壌汚染対策工事※1)</li> <li>● 許認可申請手続き</li> <li>● 交付金申請手続き 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 施設設計</li> <li>● 許認可手続き支援</li> <li>● 交付金申請手続き支援</li> <li>● 建設工事</li> </ul>
運営業務 (20年間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 既存焼却施設の運営</li> <li>● 新クリーンセンター運営に関する管理・監督 (モニタリング) ※1</li> <li>● 可燃ごみの収集運搬</li> <li>● 焼却残渣の資源化または最終処分</li> <li>● 発電電力の売電及び自家消費 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 受付・計量・誘導業務</li> <li>● 可燃ごみの処理</li> <li>● 運転管理業務</li> <li>● 維持管理業務</li> <li>● 物品等の調達</li> <li>● 環境管理業務</li> <li>● 情報管理業務</li> <li>● 各種検査・分析・調査、見学者対応</li> <li>● 施設の補修</li> <li>● 焼却残渣の積込 等</li> </ul>

### 4. 市場調査

事業者の意見を本事業内容に反映することにより、多くの事業者の参加を可能とし、競争性、透明性のあるより良い事業とすることを目的に、本事業への参入が見込まれる事業者に対し、参入意向調査を実施した。

		内容
調査概要	調査方法	事業概要書と調査票を電子メールにて送付し、設問に対する回答を得る方法で実施した。
	調査期間	平成29年7月6日(木)~平成29年8月11日(金)
	調査対象	平成29年3月~5月に実施した「新廃棄物処理施設整備計画に係るアンケート調査」で調査対象とした事業者9社を対象とし、8社から回答を得た。
調査結果概要		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本事業への関心がある事業者は、PFI方式は4社、DBO方式は8社であった。</li> <li>● 最適な事業期間は15年が4社、20年が6社であった。</li> <li>● PFI方式及びDBO方式実施における、事業費の縮減率は、維持管理費では最大で5%、点検補修費では最大で10%の縮減が見込まれると回答があった。</li> <li>● 本市が考える、運営業務分担について、搬入ごみの受入判定、料金徴集、搬入管理(不適物の監視)、受入出物の性状管理、搬出物の運搬、見学者への見学対応、施設の補修について、市の運営業務分担とすべきという回答があった。</li> <li>● 本市が考える、リスク分担について、周辺住民リスク、不可抗力リスク、資源化リスク、施設瑕疵リスクについて、市のリスク分担及び市が従分とすべきという回答があった。</li> </ul>

